

学校沿革

明治 7年		小畑庵寺において石井小学校として授業開始。
明治 9年	6月15日	西岸寺御堂を借りて開校。
明治10年	10月	字石井・樋口範蔵氏所有の空き家を借りて校舎とする。 (石井村・内河野村・上野村)
明治19年	4月	石井簡易学校と改称。(上野村は高瀬学校区へ)
明治23年	10月	簡易科が廃止され、石井尋常小学校となる。
明治26年	3月	石井村字瀬戸に校舎建築。(五和村役場跡地)
明治42年	4月 1日	高等小学校を併置。(2年)石井尋常高等小学校と改称。 6学級309名。
大正 3年	9月	現在地に校舎新築移転。7学級346名
昭和 3年	1月 5日	講堂新築落成。(総工費8,000円)
昭和 7年	11月22日	裁縫室・理科室上棟式。(総工費8,000円)
昭和16年	4月	石井国民小学校と改称。
昭和18年		東西校舎改築。(総工費37,000円)
昭和20年	4月	6学年以下各2学級14学級となる。
昭和22年	4月	五和村立石井小学校と改称。6学年となる。
昭和29年	10月	東西校舎改築。(総工費1,600,000円)
昭和30年	3月31日	日田市に合併。日田市立石井小学校と改称。
昭和32年	4月26日	ピアノ購入。(寄付金571,295円)
昭和35年	1月15日	給食室完成。1月20日給食開始。 (建築費550,000円・内部設備費804,200円)
昭和39年	2月 8日	鼓笛隊編成。
昭和45年	7月27日	浄化装置付きプール完成。25メートル7コース。 (総工費7,856,697円)
昭和51年	3月14日	開校100年祭挙行
昭和51年	4月 4日	鉄筋3階建て校舎落成。
昭和53年	4月23日	体育館落成。(総工費49,325,000円)
昭和54年	3月	校舎前東門通学路舗装。
昭和54年	12年11日	青少年健全育成モデル校発表会。
昭和57年	8月 9日	旧校舎改築起工式。
昭和58年	6月 7日	改築落成式。(総工費221,600,000円)
昭和58年	10月10日	桜苗木60本校庭に植樹。
昭和59年	11月 6日	日田市学校保健会指定研究発表会。
昭和63年	11月22日	日田市教育委員会指定研究発表会。
平成 1年	3月	校旗購入。
平成 2年	3月 3日	青少年健全育成モデル校発表会。
平成 2年	3月	体育倉庫落成。
平成 3年	4月	奉仕等体験学習推進校の文部省指定を受ける。
平成 3年	9月	空き缶回収拠点モデル小学校の指定を受ける。
平成 4年	11月 6日	奉仕等体験学習推進校発表会。
平成 6年	6月	常掲用校旗購入。
平成 7年	4月	障害児学級「なかよし」新設。
平成10年	4月	小山小学校と統合。
平成10年	11月	日田市教育委員会委託人権・同和教育研究発表。
平成11年	8月	旧館耐震工事。
平成12年	2月	運動場防球ネット工事完了。
平成13年	2～3月	体育館屋根の吹きつけ工事。
平成13年	12月	パソコン2台設置・インターネット接続工事。
平成13年	12月	旧校舎雨漏れのため屋上全面修復工事。
平成17年	2～3月	新旧校舎・体育館周囲フェンス取替え工事。
平成18年	4月	堂尾小学校と統合。
平成18年	8月	児童用パソコン設置(15台)。光通信イントラネット工事。
平成19年	4月	県指定大分元気っ子体力アップ事業(平成17年度～19年度)
平成23年	3月	プール機械室改修工事。
平成23年	4月	特別支援学級「なかよし」新設。

